



国民春闘共闘

第31号

2018年3月26日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

全印総連・医労連

第2次統一行動日 昼の木場でも実施 80人が大幅賃上げアピール

3月23日(金)、全印総連は第2次統一行動日。「昼の木場デモ」が行われました。地域の江東区労連と共催で継続している春闘の行動です、18年春闘の行動として、大幅賃上げをアピールするとともに、森友疑惑・公文書改ざんで民主主義をないがしろにする安倍政権の責任を追及しました。

好天に恵まれ、昼休みでにぎわう木場界隈を行進しました。地元・江東区のアサガミプレスセンター労組、日本機関紙印刷所労組、東伸社労組の仲間が参加、横浜・金沢地域に事業所のある神奈川機関紙労組の仲間も駆けつけました。江東区労連も含めて80人近くが集まりました。



単組代表者会議に 12 組織

3月22日(木)に文京区民センターで18年春夏闘争単組代表者会議を行いました。17年は日程が取れず見送りましたが、今年は何と行うことができました。柳澤副委員長が司会を務め、是村委員長の「紙メディアは厳しいが、一つでも要求を前進させよう」とのあいさつでスタートしました。

参加した単組・分会の代表者から回答状況や闘いの特徴について、報告を受けました。賃上げで「設備投資のタイミングだが前年並みを維持させた」「前年同様定昇のみだが、昇格が多く、実質は伸びている」など、厳しい中でも水準を落とさない闘いが紹介されました。また、長時間労働是正を重視するもとで、わずかですが時短の前進を勝ち取っているところもあります。12の単組・分会が参加しており、それぞれの闘いを交流することができました。田村書記長が「闘いの共有を踏まえ、支え合いながらもう一段の前進をめざそう」とまとめ、是村委員長による団結ガンバローで閉会となりました。

今後の日程

03/30(金) 第3次統一行動日 MIC 争議支援行動 (12:15~プリントパック神保町営業所)

04/06(金) 第4次統一行動日 未組織宣伝行動日 夜の銀座デモ (18:30~ @東銀座・築地川公園)

04/12(木) 昼の神保町デモ (12:10~ @錦華公園)

04/13(金) 第5次統一行動日 3000万署名行動日

医労連 福岡県親仁会労組 僕たちは要求します。住宅手当 30,000 円！！

福岡県親仁会労働組合青年部は、青年部独自の要求として住宅手当での増額を要求してきています。

18春闘では、青年職員がどれくらいの家賃の住宅に住んでいるかを調査し、要求の根拠にしようとして青年部独自で集計、分析をしました。

調査の結果、居住費の平均は5万円以上。現行の17000円では足りないという結論に。

調査結果 ～住居費～

| 年齢 | 世帯構成 | 住宅 | 家賃 | 駐車場 | 共益費 | 家+駐+共 |
|---------------|-------------|-----------|---------------|--------------|--------------|---------------|
| 20代 | | | 53,000 | 3,813 | 2,475 | 59,288 |
| 30代 | | | 51,800 | 4,091 | 2,443 | 58,334 |
| 20～30代 | | | 52,400 | 3,952 | 2,459 | 58,811 |
| 40代 | | | 54,385 | 4,500 | 4,375 | 63,260 |
| 50代 | | | 42,000 | 10,000 | | 52,000 |
| | | | | | | - |
| 20代 | 独身 | 借家 | 48,556 | 3,286 | 2,400 | 54,241 |
| 30代 | 独身 | 借家 | 45,143 | 3,667 | 1,833 | 50,643 |
| 20～30代 | 独身 | 借家 | 46,849 | 3,476 | 2,117 | 52,442 |
| | | | | | | |
| 20代 | 家族あり | 借家 | 56,583 | 4,223 | 2,600 | 63,406 |
| 30代 | 家族あり | 借家 | 53,400 | 4,600 | 2,900 | 60,900 |
| 20～30代 | 家族あり | 借家 | 54,992 | 4,411 | 2,750 | 62,153 |

事前の団体交渉では、調査結果を活かしながら「手取り20万円前後の青年職員にとって60000円に近い出費は痛手。住宅手当は若い職員にとって重要な手当であり生活費補填の一部です。若手の獲得・育成・定着のためにも、住宅費の負担が精神的負担にならないようにしなければならない。働きやすい職場をつくるためにも、住宅手当の引き上げを」としっかりと根拠を示しながら要求しています。

初回答では、住宅手当の引き上げには至っていませんが、「こげんかところで負けられん。ぎゃん大変かばってん。要求ば実現するためにがんばらやん！！」と要求に確信をもってたたかう決意です。

山形県医労連青年委員会 「要求の木」でみんなの要求を实らせよう！



山形県医労連青年委員会は、毎年青年の要求を集めた要求の木を作成し、団体交渉の場で青年の要求を訴えています。

今年は、診療報酬・介護報酬のダブル改定もある中、春闘への関心が高く昨年より多くの花びら（要求カード）が集まりました。

カードには「看護・介護職員の増員」「離職防止」「休みがほしい」「職員

不足で休みも取れず業務量が増えている職場実態を変えてほしい」などの要求や不安が寄せられています。働きやすい職場の実現に向けて、団結して声を上げ、要求実現めざしてがんばりましょう！

**安倍9条改憲・労働法制改悪NO！
賃上げと安定雇用で地域活性化！**